

### 中野のチカラ

### 中野市農協ぶどう部会





で日本農業賞大賞を受賞

世代を超えて、

新たな技術

## ○2回目の受賞

う部会の皆さんにお話を聞きま

業賞大賞を受賞した中野市農協ぶど

かし、その後は巨峰の需要が減り、組織の部」大賞を受賞しました。し組みが評価され、日本農業賞「集団 しまいました。 生産者にとって苦しい時期になって 1 985年度に そこで、「シャイン への取り

○今後の目標

だけるように、

一歩踏み込んだおい

がめ切り

4月28日俭必着

んに「また食べたい」と言っていた

州なかののブドウ」をお客さ

知りたい情報などをはがきに書 月の広報で参考になった記事、今後

次の宛先までご応募ください。

電話番号、

世帯主名を記入の上、

クイズの答え、

住所、氏名、

たいです。また、

若い生産者にも、

※当選はプレゼントの発送をもって

代えさせていただきます。

しさを追求し、ブランド化していき

うことで、 されました。 再構築や地域再生モデルになるとい の需要を大きく増やし、 積極的な取り組みがブドウ 今回の審査で大きく評価 園芸産地の

ような、

新品種の販売拡大をしました。この パープル」や「種なし巨峰」などの 自の技術で長期出荷をし、「ナガノ マスカット」の露地栽培を基本に独

年たって次世代に交代し、新たな活賞した例はほかにないそうです。31 市の農業の底力を全国に響かせるこ動で賞をいただくことができ、中野 とができたと思います。

み、地域社会の発展に貢献している

市内のブドウ栽培者の農作業をお手 伝いしてくれる方を募集しています。 農業の経験がない方でもできる作業

※募集説明会を4月中旬に行い ます。説明会日程など、詳しくは、35%をご覧ください。

問い合わせ先

### ぶどう栽培農作業の支援者募集中

です。

いる料理レシピは何でしょう?

太陽流●●●●●

杉浦太陽さんが本紙で紹介して

般財団法人中野市産業公社

問題

(22) 2111 (内線303)

ノギ・ブナシメジ・ナメコ)」 キノコセット(エノキタケ・

…2人

エリ

## ○市民の皆さんへ

てもらい、一緒に中野市のブドウを どんどん新しいことにチャレンジし

先月号の答え

中野市と音楽姉妹都

発展させていきたいです。

せんか。私たちと一緒に中野市の 作業支援などで農業に関わってみま 術開発をすることや、 ドウを盛り上げましょう。 市民の皆さんの協力が必要です。農 す努力をするのはもちろんですが、 地にすることです。そのために、 は、 中野市をブドウの絶対的 就農者を増や 技産

383-8614

中 住 秘書広報係日野市庶務課 所記載不要

電話番号・世帯住所・氏名・年 主齢

行

市提携をしている2つの市はどこで しょう?

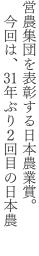
答え「大分県竹田市と宮城県仙台市.

一今月のプレゼント

### 26

広報クイズ











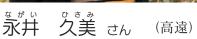






野市に移り住みました。 出会い、41年前に夫の実家である 職のため上京しました。そこで夫 生まれは 和歌山県で、高校卒業後、

した。 ます。 した。また、よく歩く仕事なので、 と知り合う良いきっかけができま いはありましたが、多くの市民の方 分からない地域も回るようになりま ら離れている岩井区など地理が全く したが、検針員の人数が減り、 自分の住む地域だけを担当していま よいだろうと始めました。最初は、 の時間を自由に決められる検針員が 36年前から水道検針員をやってい っとしていられない性格の私に 子どもが小さいときは、仕事 知らない場所ばかりで、戸惑 家か



からのご紹介藤牧万三さん





No.28

す。 鹿児島県や徳島県に行ったこともあ り、チームで参加する全国大会では、 競技以外に旅行も楽しんでいます。 きは、仲間たちと観光を計画して、 りました。遠方の大会に参加すると 趣味でゲートボールをやっていま 年に10回以上大会に出場してお 合っている仕事です。

## ○元気の秘

続けたことによって、医者も驚くほの筋肉をゲートボールなどの運動を手術をする前に、低下していた右膝かすことです。私は、人工股関節の リーのサプリメントを飲み続けたた メントで摂取しています。ブルーベした。また、足りない栄養をサプリ 手術後もすぐに動けるようになりま どに回復させました。そのおかげで るほど視力が良いです。 すことです。私は、人工股関節の家でじっとしていないで、体を動 か、立った姿勢のまま検針ができ

## ○おらほの自慢

景に北信五岳が見えて、 野市高遠の桜もとてもきれいです。伊那市高遠の桜は有名ですが、中 いにある19本の桜が満開になりま4月中旬ぐらいに高遠の更科川沿 いですので、ぜひ見に来てください。 す。天気の良い日には、桜の木の背 とてもきれ

vol. 41

# 中野市の味わいと くりくレポー

を図るため、これまで様々な取り組消費拡大に繋げ、地域経済の活性化 みを展開してきた。 域の魅力を内外に発信し、 組んでいる。中野市においても、 に中野市を知っていただくことで、 と発信にそれぞれ工夫を凝らし取り 各自治体が「わがまち」の魅力創出 方創生の動きは、全国津々浦々、 、多くの方いても、地

要な政策課題だ。観光の重要な三大たとって雇用吸収力の高い農業の活は異論のないことであろう。中野市は異論のないことであろう。中野市 地域を支えるために重要であること 域外からのキャッシュの獲得拡大が のある「文化」、そして「食」があり、 人口減少が加速度的に進む中で、 豊かな「自然」、深み





産・資源が十分にある。 今般、中野市の「おいしい!! 野市にはこの三大要素を満たす資

仕掛けづくり

に強力に創出し、推進することが大市の「おいしい」「うまい」をさら浦太陽さんの力を借りながら、中野いたが、これからは「食の大使」杉 いる。 切であり、 野市を訪れていただいたことが一つNHKの「キッチンが走る!」で中に就任いただいた。杉浦さんには、 のご縁となり大使に就任していただ 杉浦太陽さんに中野市の「食の大使」 内外に広めていただくため、 私の使命であると思って

が忘れられない。食材という点では、い会話の中でしみじみと話したこと野市の食はうまいよね」と、何気な先日、横浜から訪れた友人が「中 秘めた土地である。これらを総合し コ王国として、 何でもある。果樹王国として、キノ 無いものがないくらいに中野市には しながら政策展開に思索をめぐらせ トするか。杉浦太陽さんの食の大使 て「おいしい」を如何にコーディネー おいしいにつながる総合力を 市長として、 はたまた食肉の生産 わくわく